

# 「フェーズドアレイ超音波探傷試験機」の紹介

○ 本装置は、部材や製品の**内部欠陥**等を分かり易く**画像化**できます(3D表示対応)。

アレイ探触子を用いた電子走査方式による超音波探傷試験機です。金属材料や樹脂材料などの部材・製品に対して、**水中で高速自動スキャン**することにより、「**欠陥の有無**」、「**分布状況**」、「**大きさ**」などを画像情報から確認することができます(2D及び3D表示)。

また、大型の溶接構造物や金型など検体を移動できない場合には、別の可搬装置(手動)により、お医者さんが聴診器を当てるような簡便な使い方で、**現場大気中**での検査が行えます。

部材・製品の内部損傷  
健全性を可視化！

割れ、空孔、  
異物など

メーカー名：東芝電力検査サービス(株)  
形式：Matrixeye NX, EX+

## <主な仕様>

探触子周波数：2, 3.5, 5, 10, 15 MHz  
同時励振数：最大64素子  
スキャン速度：最大100mm/sec.  
表示モード：Aスコープ(超音波波形)  
Bスコープ(深さ方向断面)  
Cスコープ(水平断面)  
Dスコープ(Bと垂直断面)  
3D表示

高速自動スキャン  
(水中)

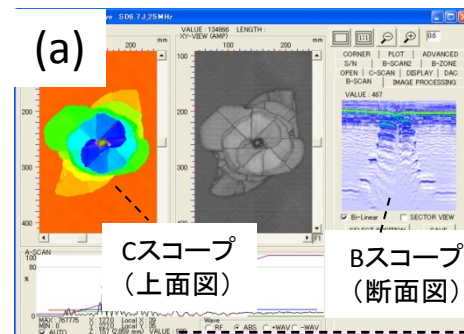


○高速超音波探傷検査装置  
(最大1m×1mの板材に対応)

手動スキャン  
(大気中)

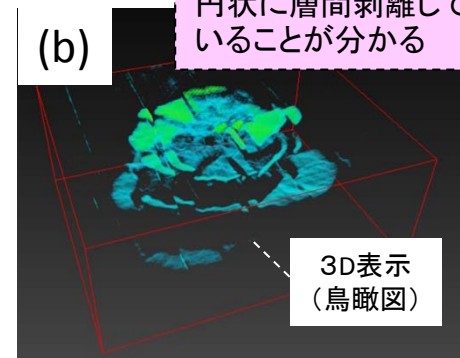


○可搬超音波探傷検査装置  
(現場用:金型や構造部材にも対応)



(b)

円状に層間剥離していることが分かる



CFRPの探傷例  
(a)B, Cスコープ表示、(b)3D表示)